

東金市教育委員会会議録

平成30年4月（定例会）

1. 日 時 平成30年4月25日（水） 午後3時00分開会
2. 場 所 東金市役所 401会議室
3. 招 集 者 東金市教育委員会 教育長 飯田 秀一
4. 議 題 議決事項
第1号議案 東金市スポーツ推進委員の委嘱について
第2号議案 東金市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

報告事項

1. 学校医の委嘱について
2. 学校歯科医の委嘱について
3. 専決処分した東金市教育委員会児童生徒表彰について
4. 専決処分した後援申請について
5. 諸報告

5. 出席委員 教育長 飯田 秀一
教育長職務代理者 戸田 俊雄
委 員 松寄 光孝
委 員 鈴木 正明

6. 出席職員

教育部長	鈴木 幸一	教育総務課長	醍醐 義幸
学校教育課長	澤畑 俊哉	生涯学習課長	栗原 伸治
スポーツ振興課長	佐久間英郎	中央公民館長	小川 孝司
東金図書館長	廣瀬 惣一	教育総務課副課長	飯塚 好男
教育総務課庶務係長	齋藤 博之	教育総務課庶務係主査	横山 修平

◎開 会

午後3時00分、飯田教育長より開会が宣告された。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

飯田教育長より松寄委員を指名した。

◎日程第2 前回の会議報告

飯田教育長より平成30年3月20日開催の東金市教育委員会定例会の会議録について意見を求めた。

全員異議なし

◎日程第3 議件

第1号議案と第2号議案については、人事に関する事件に該当するため、飯田教育長より非公開にて審議したい旨の発議があった。採決の結果、全員賛成であったため、東金市教育委員会会議規則第12条ただし書きの規定により、第1号議案と第2号議案については非公開とした。

○第1号議案 東金市スポーツ推進委員の委嘱について

飯田教育長より東金市スポーツ推進委員の委嘱について事務局に説明を求めた。

スポーツ振興課長より東金市スポーツ推進委員の委嘱について資料に沿って説明した。

<説明概要>

東金市スポーツ推進委員については、先月の定例会にて21名の委嘱が承認されたが、その後、新たに東金市スポーツ推進委員会会長より推薦のあった1名の委嘱について審議をお願いするもの。なお、委嘱期間については平成30年5月1日から平成32年3月31日までとしたい。

全員一致で原案どおり可決した。

○第2号議案 東金市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

飯田教育長より東金市スポーツ推進審議会委員の委嘱について事務局に説明を求めた。

スポーツ振興課長より東金市スポーツ推進審議会委員の委嘱について資料に沿って説明した。

<説明概要>

東金市スポーツ推進審議会委員のうち1名については、東金市体育研究部長へ委嘱しているが、このたび東金市体育研究部長に人事異動があったことから、新たな委嘱について審議をお願いするもの。任期については、前任者の残任期間である平成30年5月1日から平成31年4月30日までとしたい。

全員一致で原案どおり可決した。

◎日程第4 報告

○1. 学校医の委嘱について

学校教育課長 平成30年3月31日をもって学校医の任期が満了したことから、新たに山武郡市医師会より推薦のあった21名を教育長専決にて委嘱した。任期については、平成30年4月1日から平成32年3月31日までとなる。

○2. 学校歯科医の委嘱について

学校教育課長 山武郡市歯科医師会より、学校歯科医 1 名について委嘱替えの申し出があったため、教育長専決にて委嘱した。任期については、前任者の残任期間である平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までとなる。

○ 3. 専決処分した東金市教育委員会児童生徒表彰について

教育総務課長 専決処分した東金市教育委員会児童生徒表彰 1 件について資料に沿って説明した。

○ 4. 専決処分した後援申請について

教育総務課長 専決処分した後援申請 3 件について資料に沿って説明した。

○ 5. 諸報告

(1) 飯田教育長 教育長行事予定（4 月・5 月）について資料に沿って説明した。

(2) 教育部長 東金市長選挙の実施に伴う前市長退任および新市長就任についての概要を説明した。

(3) 教育総務課長 東金市職員組織図について資料に沿って説明した。
平成 31 年度千葉県教育予算及び人事に関する要望書について資料に沿って説明した。
・本件は、千葉県市町村教育委員会連絡協議会から千葉県教育委員会に対する要望として提出される「平成 31 年度千葉県教育予算及び人事に関する要望書」の内容について、県内各市町村教育委員会宛に照会があったもの。

(4) 学校教育課長 学校教育課関係行事予定（4 月・5 月）について資料に沿って説明した。
長欠・不登校学校別一覧について資料に沿って説明した。
平成 30 年度東上総教育事務所計画訪問について資料に沿って説明した。
平成 30 年度東金市幼稚園・小・中学校職員着任者数について資料に沿って説明した。
平成 30 年度児童・生徒・園児数について資料に沿って説明した。
平成 30 年度幼小中連絡表について資料に沿って説明した。

(5) 生涯学習課長 生涯学習課行事計画（4 月・5 月）について資料に沿って説明した。
東金文化会館利用状況について資料に沿って説明した。
「ちば文化資産」の選定について東金市の文化資産候補を中心に概要を説明した。

(6) スポーツ振興課長 スポーツ振興課行事計画（4 月・5 月）について資料に沿って説明した。

スポーツ施設利用状況について資料に沿って説明した。

(7)中央公民館長 公民館行事計画（4月・5月）について資料に沿って説明した。
平成29年度公民館利用状況について資料に沿って説明した。
平成29年度公民館事業報告について資料に沿って説明した。
平成30年度公民館事業計画について資料に沿って説明した。

(8)東金図書館長 図書館行事計画（4月・5月）について資料に沿って説明した。
平成29年度図書館利用状況について資料に沿って説明した。
平成29年度図書館事業報告について資料に沿って説明した。
平成30年度図書館事業計画について資料に沿って説明した。

<休憩：午後4時25分～午後4時35分>

◎日程第5 その他

学校教育課長 夏季休業中の学校閉庁日について説明した。
・教職員の長時間労働については、中央教育審議会特別部会を中心とした中間まとめ及び文部科学省からの通知において、多忙解消に向けての1つの方策として、長期休業中（具体的には夏休み）における学校閉庁日の設定が示されている。千葉県内では県北部や東総地区で学校閉庁日を取り入れている学校があり、本市においてもお盆期間を中心に1週間程度の学校閉庁日进行することを検討していきたい。具体的な内容については今後話し合いを進めていくので、内容が明らかになったら教育委員会会議で報告する。

飯田教育長 学校独自で実施するべきかどうか。市長部局との調整も課題となる。

戸田教育長職務代理者 1週間程度のあいだ、学校は全くの無人化状態となるのか。

学校教育課長 緊急事項があれば学校教育課に連絡が入り、学校教育課から各学校の校長、教頭に連絡が行くような体制を組む。また、千葉県が総労働時間短縮に関する指針を改定した。長期休業期間中において学校閉庁日の設置に努めることというのが県の指針である。

鈴木委員 緊急時の保護者対応ができればよいと思う。

松寄委員 飼育動物（ウサギ、鳥）などの餌やりと管理はどうするのか。

戸田教育長職務代理者 小動物の世話を全て子どもたちに任せてよいものか。弾力的に取り扱ってもらい各学校に任せる部分もある。総論としては賛成。

学校教育課長 学校のホームページについて説明した。
・現在は、各小中学校が独自にホームページを立ち上げて更新している状況であるが、ホームページの中には作りが複雑で操作が難しく、担当者が交代すると取り扱いができなくなるものもある。これまでに情報管理課と研究を

してきたが、対策としては東金市が契約しているホームページ業者のものを利用することで、比較的容易にホームページを作成できることが明らかになった。このような方法があることを次回の校長会で説明したい。また、実施することとなった場合は研修が必要になるが、このようにして作成したホームページは操作が容易になり、市内で教職員の人事異動があっても新しい教職員は対応できるようになることが見込まれる。

飯田教育長

各学校のホームページが同じ形式になると更新が容易になることから利便性が高まる。学校によってホームページの精度にあまり差が出ないことが望ましい。

◎閉 会

午後4時58分、飯田教育長より閉会が宣告された。